

福島に共感し、人々が集うシンボルとなる場所

～ふるさとふくしま再生の歴史と未来館～

イノベーション・コスト構想における
国際産学連携拠点

展示・交流エリア

機能1
正確でリアルタイムな情報発信

機能2
訪れる多くの人々に効果的に伝える展示

機能3
後世に正しく伝える教育

機能4
地域コミュニティの再生に資する様々な交流

機能5
復興を担う人材育成

- ・世界へ向けての情報発信
- ・災害の実態や復興の軌跡の展示
- ・地域コミュニティの再生等への取組
- ・災害の実態や教訓等の次世代への継承
- ・災害対応ロボット等の展示
- ・コーディネーター育成やボランティアスタッフの組織化

基本理念

世界初の複合災害と復興の記録や教訓の
「未来への継承」「世界との共有」

福島にしかない複合災害の経験や教訓を生かす
「防災・減災」

福島に心を寄せる人々や団体と連携し、地域コミュニティや文化・伝統の再生、復興を担う人材の育成等による
「復興の加速化への寄与」

資料エリア

機能6
災害の記録や資料の収集・保存

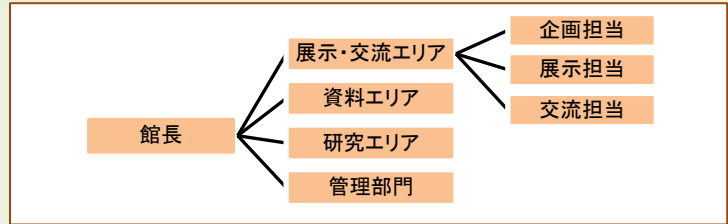
- ・研究者などへの相談対応や支援
- ・他のアーカイブ施設や大学等との連携・情報共有

研究エリア

機能7
複合災害の実態と教訓の継承・共有のための調査・研究

- ・世界の災害研究や教育への寄与
- ・研究者への支援やネットワーク形成
- ・研究成果の情報発信

【施設の組織体制】



(仮)運営委員会
有識者や地域住民等で組織する

